

平成29年  
議会報告会実施結果  
(各会場分)

平成29年12月1日

## 1 開催日時及び場所

(1) 平成29年8月21日(月) 午後6時30分から

- ① 生涯学園都市会館(まなび学園)
- ② 湯口振興センター
- ③ 外川目振興センター
- ④ 好地振興センター
- ⑤ 東和総合支所
- ⑥ 谷内振興センター

(2) 平成29年8月22日(火) 午後6時30分から

- ① 花北振興センター
- ② 松園振興センター
- ③ 亀ヶ森振興センター
- ④ 八重畑振興センター
- ⑤ 大瀬川振興センター
- ⑥ 浮田振興センター

## 2 班編成及び担当会場

	A班	B班	C班	D班	E班	F班
8/21	まなび学園	湯口振セ	外川目振セ	好地振セ	東和支所	谷内振セ
8/22	浮田振セ	大瀬川振セ	八重畑振セ	亀ヶ森振セ	松園振セ	花北振セ
構 成 員	中村初彦 総務	平賀 守 総務	阿部一男 総務 広報広聴	照井明子 総務 改革	高橋 修 総務 広報広聴 改革	松田 昇 総務 改革
	照井省三 文教 改革	大原 健 文教 改革	藤井幸介 文教	高橋 勤 文教 広報広聴 改革	高橋 浩 文教	伊藤源康 文教 改革
	近村晴男 福祉 広報広聴	菅原ゆかり 福祉 広報広聴	櫻井 肇 福祉 広報広聴	内舘 桂 福祉	鎌田幸也 福祉	藤原 伸 福祉 広報広聴
	瀬川義光 産業建設 広報広聴	若柳良明 産業建設	本舘憲一 産業建設 改革	藤井英子 産業建設 広報広聴	藤原晶幸 産業建設	増子義久 産業建設

※各議員名の下段には所属している委員会等名を記載しています。

## 目 次

### 【8月21日(月)】

P1…………生涯学園都市会館(まなび学園)

P2…………湯口振興センター

P3…………外川目振興センター

P4…………好地振興センター

P5…………東和総合支所

P6…………谷内振興センター

### 【8月22日(火)】

P7…………花北振興センター

P8…………松園振興センター

P9…………亀ヶ森振興センター

P10…………八重畑振興センター

P11…………大瀬川振興センター

P13…………浮田振興センター

## 生涯学園都市会館（まなび学園）

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	政務活動費は月2万円の交付となっているが、この金額では思うような活動が出来ないのではないか。	年24万円内での執行に慣れていたところでもあるが、議会の活性化や議員個人の視野を広げることからも検討が必要と考えます。
2	花巻祭りにおいて山車運行路線に張られるしめ縄は、祭り終了後に可燃ごみに出すと聞いたが、処分方法に問題があるのではないか。また、しめ縄をやめて提灯等に替えてはどうか。	祭りは神社のしきたりに従った伝統あるものであり、変更等については神社関係者の話し合いの中で決められていくべきものと考えます。しめ縄の処分については地域の世話役さんなどによって取り扱いが違うものと考えます。

# 湯口振興センター

会場での質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	介護施設で働いているが2025年問題もあり、高齢者を支え介護職員がいない。定着率も低いけどどのようにしていくのか。	介護人材については、本市では充足しているということでしたが、実際に現場の声を聞きますと、不足している所があるので、今後常任委員会で検討してまいります。
2	総合体育館は洋式トイレ（女性用）が少なく、改善していただけないか。	小学校については洋式化が進められています。公共施設についても進められていますが、改善について市当局に伝えます。
3	生活困窮者学習支援についてどのようになっているか、また参加人数を知りたい。	市では今年度からスタートし、7月から9月まで自習学習チャレンジひろば（学習支援）を市内6か所で行っています。この取り組みの結果をみながら今後の進め方を考えるものと思います。人数については、市当局に聞いてお伝えします。
4	図書館の建設場所や、いつ頃できるのか聞きたい。	場所や時期については現在検討されています。
5	空き家が増えてきているが、草などの対策はどのようになっているのか。	しっかりとした調査が大事ですし、当局では空き家の件数等把握しています。草刈りなどについては、個人所有ですので、自治会長や区長に連絡して、市当局に対応していただきたいと思っています。
6	熊の人身被害はないが、地域の生息数の実態調査や、対策はどのように行われているのか。	本市に熊が何頭いるかの調査は無いのではないかと思います。熊の被害が出た時は猟友会に駆除をお願いしますし、目撃情報はありますが、人身被害はなかったと思います。今後花巻地域にどの程度生息していて、どのように対処していくのか市当局にも確認していきます。
7	（仮称）西南小学校について統合はあるのか。	さまざまな経緯やご意見もありますが、地域に入り地域のみなさんの声をしっかり聞きながら対応すべきだと思います。
8	公共バスについて本数を増やすとか、店が開いている鍛冶町コースへ改善できないか。	バスの運転手が不足していて、路線を増やすことは難しいと言われています。しかし花巻病院や市役所のコースも、ご要望を伺い路線になったこともありますので、コースの見直し等は市当局に伝えます。
9	高齢化地域に対する消防団のあり方は、今後どのようになっているのか。また、鉛地区の高齢地域に対するあり方の参考になる事例があればお聞きしたい。	分団を統廃合する再編の見直し計画も考えていかなければいけないと思います。すぐに統廃合というのではなく、地域の実情を理解しながら、みなさんの意見を聞き、進められるものと思います。高齢地域の対策ですが、鉛地域だけではなく、花巻市全体の対策は各部署で取り組んでいますし、議会としても考えていかなければいけないことと思います。
10	介護予防・日常生活支援総合事業について、一部の地域では実施されているが、実態はどのようになっているのか。また、要介護1・2の方も今後考えられるが、市ではどのように考えているのか。	今年の4月1日から総合事業が市内6か所をモデルとして始まりました。実際どの程度の方が利用されているのかなど、詳しくは確認しておりませんでしたので市当局に聞き、お伝えします。 また、要介護1・2の方については現在聞いておりません。

## 外川目振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	大迫にも導入が予定されている予約乗り合いタクシー（デマンドタクシー）の料金が1回400円と聞くが安くできないか。月・水・金曜日の運行を要望している。説明会を早めに行ってほしい。	現在のバス代より高くなる場合もあります。石鳥谷、東和も導入されますが料金に格差をつけることは困難と思われます。説明会開催については、市当局に要望します。
2	バス運行路線の除雪について、今まで通り行うとともに、スクールバス運行前に実施してほしい。	ご要望として承り、市当局に伝えます。
3	消防団の予行演習はバス代・日当など経費もかかるので中止し、その経費で屯所整備や消防車の更新に活用すべき。消防の予算を確保してもらうことが必要である。	他市では予行演習を行っていない例もあります。消防屯所整備など課題に取り組む事で団員増加も期待できることから、ご意見として承ります。
4	地区コミュニティ会議について、今後どうするか。市は市内数地区をモデルに、この10年の振り返りをしている。担い手不足などの課題にどうするか議会も考える必要がある。	コミュニティ会議の今後の課題として福祉の取り組みが示されるなど、議会も議論していきます。重要な問題であり、ご意見として承ります。
5	道路に面する民家の雑草や樹木の処理方法をルール化してほしい。	樹木の処理は地主の許可を得るなどの問題もあります。ご要望として承り、市当局に伝えます。
6	県立大迫診療センターの医師が不足している。現在、内科は毎日、外科と眼科は週1日等診療。大迫地区の医療に議会は関心を持ってほしい。	勤務医及び看護師は全体的に不足なようです。ご意見として承ります。
7	外川目と内川目・田瀬に整備されていない光回線はN T Tが利用希望のアンケートを取っている。それが整備されれば自宅で事業できる可能性もあるので、進むよう協力してほしい。	業者に利用を希望する旨をアンケートに答えるなども必要と考えます。ご意見として承ります。
8	道路の草刈り、樹木除伐は早めに実施してほしい。	交通安全・鳥獣害被害対策として大切と考えます。ご要望として承り、市当局に伝えます。

# 好地振興センター

## 会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	平成29年3月定例会において、自衛隊の南スーダン派遣撤退を求める意見書が提出されている。安倍首相は5月末までに撤退する方針を表明したにも関わらず、なぜ意見書を提出することになったのか。	安倍首相は5月末までに南スーダン派遣撤退する方針を表明しましたが、意見書の提出趣旨は5月末と言わず、一日も早い撤退を求めるとしたものです。
2	人口減少問題が顕著になっており、地域の活性化対策が重要になっている。雇用につながる企業誘致促進のため、国道4号線から旧松下通信が入っていた工業団地へのアクセス道路の整備が必要ではないか。	道路整備については各地域から要望が多く寄せられています。工業団地へのアクセス道路を整備していくことは、企業誘致において重要な要素であると考えます。
3	旧新興製作所の建物解体により、瓦礫等にアスベストをはじめ有害物質があるのでは。雨が降れば有害物質は北上川に流れ、大きな影響をもたらす心配があると思う。	アスベストは除去されたと市から説明を受けております。いずれ、瓦礫の山を見るにつけ市民の心配は募るばかりと思えます。早急なる撤去に向け市と県が連携して臨んでいくよう改めて市当局に伝えます。
4	過日、大迫町で「あんどん祭り」が開催され、シャトルバスを利用した。帰りにもシャトルバスを利用したが、利用者は少ないにも関わらず乗車証明書がないため乗車できなかった方がおり、大変残念に思う。今回に関わらず、シャトルバスを運行するイベントでは多くの方々の利用を促してほしい。また、利用しやすいものにしてほしい。	イベントに参加する方々の利便性を確保するためにも利用しやすい運行等への配慮が必要だと考えます。 今回のシャトルバス運行は路線バス利用者の増を考え企画したと聞いていますが、市当局に伝えます。
5	生活困窮者学習支援事業は石鳥谷地域で行われているのか。	市からの説明では、今年度は市内6か所の会場で行うとしております。石鳥谷地区での取り組みは聞いていませんが、今後各地域で取り組んでいきたいと考えているようです。具体的な取り組みについては、現在検討していると伺っておりますので、具体化がされたあかつきには説明がされると思えます。
6	図書館の建設場所は決まっているのか。	具体的な建設場所はまだ示されておりません。いずれ、図書館の建設場所や図書館機能などについて今後様々な検討や協議がなされ、市民の皆さんに示されていくものと思えます。
7	市では様々な計画を議員には議員説明会で対応しているようだが、そもそもは全員協議会で行うものではないか。議員に情報提供するだけでなく、議員との議論が重ねられている記録が残るようにしないといけないのでは。	今後の私たち議員活動における参考ご意見として承ります。
8	岩手県では、公契約条例が制定されている。本市でも公契約条例を制定する必要があると考える。取り組みへの現状について伺う。	市では12月定例会において、公契約条例の制定を予定していると聞いております。議会としても調査研究に努めて参りたいと考えております。
9	ILCへの取り組みについて、請願書を提出するなど、誘致への要望活動に積極的な取り組みをお願いしたい。	議会としてもご意見として承ります。

## 東和総合支所

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	耕作放棄地の解消策として太陽光パネルの設置が一つの選択肢と考えるが、今後の市の方向性についての考えを伺う。	市として太陽光発電に取り組む考えはありませんが、再生エネルギーとして「バイオマス発電」が今年から稼働を開始、市内19校の小学校に電力を供給しています。
2	3ヶ月に1回程度、地元議員が支所に詰めて意見・要望等の話しを聞く機会を設けてはどうか。	地域の人達がもっと地元議員に対して相談しやすい環境づくりを構築することは必要であると考えますので、ご意見として承ります。
3	現在の花巻市の主要課題は。特別委員会を設置するべきでは。	主要課題としては、新総合花巻病院の医師確保・花巻図書館の移転・立地適正化計画の進め方等です。 広く市民が関心を寄せる課題等については、設置する考えを常に持っています。
4	人口減少対策の取り組みは。	子育て支援・空き家対策・若者の雇用創出・UIJターン等への積極的な取り組みを行っています。
5	中山間地域においてハウスを建てる際に、補助金の交付を検討して欲しい。	中山間地域を維持するためには1つの有効手段ではないかと考えられますので、ご意見として承ります。
6	機能別消防団を後方支援ではなく、現場にも出動できる体制づくりに取り組んではどうか。	消防団員が減少する中、機能別消防団員の果たす役割は大きくなってきておりますので、ご意見として承ります。

# 谷内振興センター

## 会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>新たな政策（介護支援総合事業・公共交通・図書館建設・保育園民営化など）は農村地域では取り組みにくい。集約型も大事だが地域の実情を踏まえた政策を望む。</p>	<p>介護支援総合事業は介護保険制度の改正によるもので、取り組むべきだと考えます。公共交通は民間事業者の採算悪化が要因ですが、使いながら利便性の高いものに改善していくべきだと考えます。新図書館建設場所は未定で、花巻病院移転後の跡地も候補地の一つとなっています。保育園の再編民営化は民間事業者の譲受希望によるものですが、少子化の中で公立と民営の競合は避けたいところです。</p>
2	<p>高齢者が農地保全に努めているが後継者難で苦慮している。里山保全は草刈りなど体力を要する。市や議会の保全策はないか。</p>	<p>後継者不足は平場も同じです。平場と中山間地域を区分した手厚い方策を行政や農協と共に考えていくべきだと考えます。</p>
3	<p>人口減少で郷土芸能の後継者がなく危機的状況。郷土芸能を通じた世代間交流は重要。良案はないものか。</p>	<p>郷土芸能の後継者確保は他団体も同じで、例えば大迫高校の神楽専攻募集のような思い切った大胆な発想が必要です。人口減少問題は「まち・ひと・しごと総合戦略」でビジョンを策定し取り組みを始めています。雇用の場を確保することも重要と考えます。</p>
4	<p>農産物の販路拡大の一環として海外も一つの手段。花巻空港内に検疫施設を設置することで検疫手続きが迅速化できると思うが議会として調査研究してはどうか。</p>	<p>花巻空港は県の管轄ですが、検疫施設については市を通じ要望を伝えます。</p>
5	<p>花卉類の種子改良が遅れている。育種の調査研究を市と一緒に県に要望を願いたい。</p>	<p>県への優先要望事項になるよう担当部署に要請します。</p>
6	<p>松くい虫被害木のバイオマス活用への負担軽減や収入に結びつくような施策を要望する。</p>	<p>必要な施策は議会からも市当局に要望します。</p>
7	<p>障がい者の学校卒業後の社会参入の場（施設）が不足している。高齢の障がい者の受け入れ施設への入所が厳しい状況であり関係機関への働きかけを議会にも要望する。新東和町コミュニティセンターにも障がい者の支援スペースを確保するよう望む。</p>	<p>重要な問題であり、議会としても市当局に要望します。</p>
8	<p>保育所が民間移譲となった場合、職員の処遇はどうなるか。</p>	<p>教育委員会の考えは保育士個々の希望を取り、民間移籍を望まない職員は他の公立園へ配置替えになると伺っています。</p>

# 花北振興センター

## 会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	災害公営住宅に雇用促進住宅を活用との意見は議会から出なかったか。中心市街地の活性化につながるか。	様々な意見はありましたが、立地適正化計画の中のまちづくりの一環であり、人が住むことで活性化につながるの考え方です。
2	地域コミュニティ交付金は内部監査だけでは不十分。市が監査を行うべきで業務監査も必要でないか。	各コミュニティでは事業を計画し交付申請を行い、市はその内容を審査し決算報告も受けております。
3	住民と地域コミュニティのつながりや情報提供がない。	コミュニティづくりは地域全体で十分に話し合い、より良いものに構築していくべきではないでしょうか。
4	地域コミュニティの運営について地域づくり課の指導が不十分ではないか。	市の指導も重要ですが、コミュニティづくりは基本的に地域住民で構築すべきものと考えます。
5	まん福の活用は検討されているか。エセナ跡地の公園とのコラボは考えられないか。	公共施設として活用するには、消防法をクリアするために相当の財政負担が必要です。活用についての検討を継続中です。
6	高齢化が進む中で市の財政状況も厳しくなる一方であり、議会でも対応の議論を進めるべきではないか。	高齢化や人口減少に伴う財政運営については、人口ビジョンの中で市当局との議論を継続していきます。
7	介護支援総合事業の取り組みを拒否している振興センターがあると聞く。事業のPRが不足していないか。担当課に提案したが返答がない。	取り組みに消極的な地域は聞いています。ボランティア組織を立ち上げ対応している地域もあり、PRを含め今後も普及に努力していく必要があります。

# 松園振興センター

## 会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	図書館を民営化にすべきでは。	市としては直営の方向で考えていますが、仮に中にテナント等が入る場合には一部民営の可能性もあり、今後の参考意見として承ります。
2	買い物をしたレシートで、公共施設の利用が割引きになるようなサービスを設けてはどうか。	公共施設の利用促進を図るための一つの有効策と考えますので、ご意見として承ります。
3	米の安定供給に取り組んで欲しい。タイ米は勘弁して欲しい。	日照不足により生育状況が心配ですが、安定供給が図られるよう、市・農協と連携し対処して行きます。
4	花巻病院の進捗状況（ソフト面）をインターネット等で公開して欲しい。	総合花巻病院の移転新築は市民の大きな関心事となっておりますので、ご意見として承ります。

# 亀ヶ森振興センター

## 会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>常任委員会の行政視察において、どのような成果が得られたのか。また行政視察を行って、施策に活かされたケースがあるのか伺う。</p>	<p>議員の一般質問に活かされるなど、本市が取り組む様々な施策の推進に繋がっています。例えば現在取り組まれているコンビニ交付の実現に活かされたケースがあります。</p>
2	<p>行政視察の振り返りは重要なことではないでしょうか。</p>	<p>行政視察は、学ぶことだけではなく学んで生かすことが大事だと思います。視察研修の振り返りは大切なことだと考えます。</p>
3	<p>行政視察の結果報告について、成果など報告会の資料に載せてほしい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
4	<p>道路整備について、大迫地域では他所と比較して整備が進んでいないのではないかと思います。</p>	<p>市内の道路延長はかなりの距離を抱えております。道路整備については、要望等を含め計画的に優先順位をつけて進めています。道路整備には多額の予算が伴いますので、市では財源確保に努め整備に臨んでおります。</p>
5	<p>空き家対策について、現在の実態を伺う。</p>	<p>平成29年4月現在で、959件の空き家調査を行っております。大迫地区では7件となっておりますが、7件とも管理不適切な物件であるとしております。市では空き家の有効活用と支援制度を設けております。</p>
6	<p>大迫・石鳥谷区間を走っているバスが無くなると市から話を聞いた。無くなった後はどうなるのか。</p>	<p>議会として、大迫・石鳥谷区間の路線バスの廃止については伺っておりません。</p>
7	<p>予約応答型乗合交通について、運行が大迫地区内に限られれば大変だ。花巻市内に直行できる運行にしたい。</p>	<p>大迫地区での取り組みの詳細を伺っておりませんが、利便性のあるものにしてもらう必要があります。今後、計画が示された中で十分な議論が必要と考えます。 ご意見として承ります。</p>
8	<p>稗貫川の堤防について、各地で河川の氾濫による被害が出ている様だ。稗貫川には小さな河川からの流入があり、堤防のないところの氾濫が心配だ。護岸工事の促進をお願いしたい。 統一要望に入っている箇所ではなく、統一要望の箇所から下流の流域で、北上川の合流点までのことである。</p>	<p>今年度の岩手県への統一要望には入っておりますので、何とか早期の整備に期待したいと思います。 また、統一要望に掲げられていない箇所についても現地確認等必要でしょうか、市当局に伝えます。</p>

## 八重畑振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	市内中心部に建設予定の公営住宅は、雇用促進住宅に活用できないか。	雇用促進住宅は「高齢・障がい・求職者雇用支援機構」が所有し、現在の住宅は売却の方針であり活用は困難です。
2	空き家対策はどのようになっているか。	市の聞き取り調査によれば空き家の数は959件と把握しており、データベース化して管理しています。家主が見守り、除草、草刈等管理が必要な場合はシルバー人材センターが有償で対応しております。
3	当地区公民館は周辺の空き家2戸につき所有者が手を加えないため、ボランティアで年4回除草・草刈を実施している。市は所有者管理が不十分な時はどう対応するか等方針を示してほしい。	空き家対策については議会でも議論しています。所有者との話し合いが大切と考えます。重要な問題であり今後も議論します。
4	市の入札において、赤字を承知で参加している業者もある。市の入札で損しないような手法を検討すべきである。	市は入札で事業者を育て、労働者も生活できる賃金を支払い、品質の良い完成品となるよう公契約条例の制定なども検討すべきとして議会も論議中です。
5	モノづくり技術者にしても、地元になくなってきている。どうすれば産業振興になるのか。	国全体としても考えるべきご意見として承ります。
6	7月23日の豪雨で稗貫川の両岸道路に草木・ごみが大量に打ち上げられた。地元住民でそのごみをまとめたが、市に現地を見て処理するよう頼んでいる。議会も見してほしい。	現地を確認し、市当局に伝えます。(市も現状を確認しており、対策を講じることとしていることが判明しました。)

# 大瀬川振興センター

## 会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	高齢化が進んでいるが、長野市では日本で一番の長寿県となっている。本市での健康で長生きする取り組みはどのようになっているのか。	本市では健康長寿の取り組みの一つとして、「元気でまっせ体操」を推進しながら介護予防を行っています。
2	長野市のようにあまり意識の高い所ではなく、本市に近く進んでいる所を視察した方がよいのではないかと思う。高校まで医療費を無料にするとか、健康長寿、人口減少に取り組んでもらいたい。	ご意見として承ります。 現在大迫地域では健康増進事業として、血圧測定を30年前から行っています。家庭で血圧を測り1か月のデータを診断してもらっています。このことにより、健康に気をつける方が増え、医療費の削減にもつながっていくのではないかと考えております。
3	北上で仕事をしているが、北上市は再資源化が徹底されている。本市は燃やしてしまうことが多いと聞くが、ごみの減量化についての取り組みをお聞きしたい。	昨年度より、市当局も視察に同行し先進事例を見ております。分別について、本市でも取り組める分には取り組んでいくと確認しております。
4	政務活動費は24万円を超えたらもらえるのか。	月2万円×12か月で24万円を一括で交付され、1年後の4月に領収書を添付し議会事務局に提出します。24万円に満たない場合は差額を返還しますし、超えた分は自己負担です。
5	政務活動費は24万円では少ないのではないか。	県内では、一関市、奥州市、北上市に比べても低い方ではありません。みなさんからさまざまなご意見を聞きながら、議会改革推進会議で検討してまいります。
6	議会の会派についてお聞きしたい。	会派は同じような考えを持つ議員が集まっており、花巻市議会の場合3人以上の所属議員がいなければ会派にならないということになります。花巻は4つの会派があり、会派を組まない議員は議長を含めて6人います。
7	議会での質問時間は、会派の人数が多いと時間が長いのかお聞きしたい。	一般質問であれば答弁を含め1人1時間ですし、それ以外の審議等の場合は特に制限はありません。
8	新しく議員になった時の所属会派は、どのようにするのか。	議員各自の判断になります。
9	政務活動費は権利があるのだから、残さず使用した方がよいと思う。	ご意見として承ります。
10	議会だよりの一般質問の中身について、面白くないし議論の進展状況をもう少し書いてもよいのではないか。	議会だよりの掲載は紙面の制約があり、最初の質問と答弁を載せています。広報広聴特別委員会で検討していきます。
11	議会傍聴になかなかいけないが、賛否等は会派で決まっているのかお聞きしたい。	基本的には会派は同じ考えですが、案件によっては個人の判断で分かれることもあります。
12	空き家が増えているように思います。対策はどのようになっているのか。	空き家であっても移住定住で使える家に関しては、定住推進課で対応しておりますし、安全管理の場合は建築住宅課が相談窓口として対応をしています。

13	民生委員をしているが、民生委員を初めて受けた時よりも高齢者が増加している。特に男性は家に籠る人が多いと思う。社協とも連携するが、行政でもしっかり把握して福祉を充実させてもらいたい。高齢者だけでなく40代50代の一人暮らしが増えているようなので、高齢者の見守りが必要なのではないかと思う。	福祉充実の課題でもあり、議会も行政と連携して対応してまいります。
----	---	----------------------------------

# 浮田振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	政務活動費の超過分や残金の扱いは。	超過分は自己負担となり、残金については返還しています。
2	政務活動費の中に農林水産省での調査旅費執行があるが、米の生産調整廃止や農家への所得補償はどうなるのか。	国の生産調整は廃止されるが、国が情報提供することで生産目標が設定され、米価の安定は図られるものと伺っております。水田フル活用等の補助金は継続されるということです。
3	市議会だより「花の風」（50号）の一般質問で、市の農業の将来像の中で、中山間地の対策にも触れているが、答弁は無かったのか。	「市議会だより」では1回目の質問に対する答弁内容を要約して掲載しており、慣例として再質問の内容は掲載していません。そのことから1回目のやり取りで質問と答弁とが食い違う場合もあります。
4	一般質問をいつも行う議員とそうでない議員がいるが、順番は決まっているのか。	順番は決まっていますが、順番等を調整している会派もあります。
5	人口減少や高齢化に伴って空き家が増えており、空き家の有効活用を図ることが求められている。	市では空き家バンク制度による活用を進めているほか、国の補助を活用した事業を実施しています。この制度を活用した新規就農者なども出てきています。
6	条件不利地と言われる当地区では、テレビを共同アンテナにより視聴しているが、更新時期が近くなっている。設置時には支援を受けたが、更新費用や経常経費への支援策はないか。また、光ケーブル整備に対する支援はないか。	更新における支援や条件不利地への対策については議会側でも取り上げますが、ご要望の件については市当局に伝えます。
7	議会報告会の費用は政務活動費から支出されているか。	議会報告会の費用は、一般会計の議会費から支出されています。
8	浮田保育園では園児が減少し、地域と子供の関わりが薄くなっている。	市では保育園の再編や民間移行による保育環境の充実に取り組んでいますが、今後も適正な保育の在り方の観点から小規模保育園の統合は考えられます。その際には地域のご理解が大前提であり、地域との丁寧な話し合いが行政には求められています。このことから、地域としてもしっかりと考えを述べていただきたいと思います。
9	地域の保育や教育を継続するためには、ピカッと光る魅力ある保育園にしていかなければならないので、それを考えてほしい。	例えば空き家の有効活用によって若い世代の移住を促す対策と併せて、子育て環境の充実を図り、地域の魅力を高めるなどの対策が求められますが、議会としても少子化対策とも絡め、市当局に提案してまいります。
10	少子化の原因として未婚者が多いこともあげられるので、対策を要望する。	市や県でも婚活支援策を行っています。議会でも重要課題として一般質問や予算審議等の場で取り上げられてきていますが、要望の件については市当局に伝えます。